**平成２９年度滋賀県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修カリキュラム**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　　間 | １日目　　平成２９年１１月２４日（金）  研修会場：県庁北新館　多目的室２ | 内　　容 |
| 9:30～ | 受付 |  |
| 10:00～10:15  10:15～12:00  （講義120分）  13:00～15:00  （講義60分、  　演習60分）  15:00～17:00  （講義100分  演習20分） | オリエンテーション  介護保険制度の概要  　講師：滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課  　　　　企画係　主幹　荒木　孝夫  認知症対応型共同生活介護の基本的理解  　講師：社会福祉法人ひだまり  　　　　理事長　永田　かおり氏  認知症の人への理解  　講師：医療法人社団　瀬田川病院  院長代行　　青木　浄亮氏 | ①介護保険を取り巻く背景  ②介護保険制度の概要  ③地域密着型サービスについて  ①認知症対応型共同生活介護の現状と課題  ②認知症対応型共同生活介護の特徴と役割  ①地域での高齢者の暮らし  ②認知症をもたらす病気  ③認知症の人の特徴とたどる経過  ④これからの高齢者及び認知症の人の介護 |
| 時　　間 | ２日目　　平成２９年１２月４日（月）  研修会場：滋賀県大津合同庁舎　６－Ｆ会議室 | 内　　容 |
| 9:30～ | 受付 |  |
| 10:00～12:00  （講義90分  演習30分）  13:00～17:00  （講義90分  　演習150分） | （講師：県内外部評価調査機関所属の外部評価調査員）  サービス評価の必要性と目的  サービス評価の流れと手続き  実習のためのオリエンテーション | ①サービス評価の制度概要（目的、位置付け）  ②サービスの質の確認  ③評価項目の構造理解  ①サービス評価の進め方  ②評価項目の内容と理解  ③訪問調査の具体的な手法  ④報告書の作成と提出について |
| 時　　間 | ３日目（１２月上旬～１２月中旬のうち１日） | 内　　容 |
| （訪問330分  演習150分） | 訪問調査実習　10:30～15:30 | ①実地訪問調査  ②調査報告書記入演習 |
| 時　　間 | ４日目　平成２９年１２月下旬  研修会場：（未定） | 内　　容 |
| 9:30～ | 受付 |  |
| 10:00～16:30  （講義150分  演習180分）  16:30～17:00  （30分） | （講師：県内外部評価調査機関所属の外部評価調査員）  実習を踏まえた調査方法、項目の理解  研修のまとめと評価 | ①訪問調査実習を踏まえた自己点検  ②評価調査員としての心構え  ③報告書の記入方法について  ①研修修了後レポート作成 |